



本郷台小 だより

9 月

横浜市立本郷台小学校
令和8年8月31日
栄区本郷台一丁目6番1号
Tel. 045-893-4010



学校ホームページ：<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hongodai/>

夏休みの経験を力に、実りある前期第2ステージへ

校長 廣瀬 美和子

夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。学校再開初日の朝、子どもたちは「毎日プールに行ったよ。」「自由研究でパチンコ迷路を作ったんだ。」「ピーマンのお世話を頑張って、おいしく食べたよ。」など、夏休みの思い出を楽しそうに話してくれました。

また、「ラジオ体操に参加したんだ。」「暗算の検定に合格したよ。」と、自分なりの目標に向かって努力したことを誇らしげに教えてくれる子もいました。子どもたちの表情からは、この夏に得た満足感や達成感が伝わり、一回り成長した様子を感じました。

どの話にも共通していたのは、「やってみた」「続けてみた」という経験です。夏休み中に経験したことは一人ひとり異なりますが、その一つ一つが成長の糧となり、自信につながっていることを感じました。目に見える成果だけでなく、新しいことに挑戦した気持ちや、家族や地域の方々との触れ合いも、子どもたちの大切な力になっていることと思います。

子どもたちは、さまざまな体験を通して多くのことを学びます。成功体験はもちろん、思いどおりにいかなかった経験も、次につながる大切な学びです。この夏休みに得た経験が、これからの学校生活の中で自信や意欲となり、それぞれの成長を支えてくれることを期待しています。

さて、前期第2ステージが始まりました。この時期は、これまでの学びや成長を確かなものにし、後期へつなげていく大切な時期です。日々の学習や仲間との活動を通して、自分のよさを発揮しながら新たな目標に向かって挑戦してほしいと願っています。

また、9月1日は「防災の日」です。今年も全国各地で大雨や地震に関するニュースが伝えられています。今年度、本校で行った避難訓練では、子どもたちは真剣な表情で放送を聞き、落ち着いて行動することができました。振り返りの場面では、「もし家にいるときに地震が起きたらどうしたらよいか」「家族とどこで会うか決めている」など、自分事として考える姿も見られました。

災害はいつ、どこで起こるかわかりません。だからこそ、日頃から備えを確認し、自分で考え、判断し、行動する力を身に付けていくことが大切です。学校でも避難訓練や安全学習を通して、「自分の命は自分で守る」という意識を育ててまいります。ぜひご家庭でも、防災について話し合う機会をもっていただければ幸いです。

実り多い前期第2ステージとなるよう、教職員一同、子どもたち一人ひとりに寄り添いながら教育活動を進めてまいります。引き続き保護者や地域の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

日頃より、子どもたちの安全な登下校を見守っていただき、ありがとうございます。

このたび「学援隊」の名称を、子どもたちにも分かりやすいよう「台小見守り隊」に変更しました。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします